

3月研修便り vol. 12

ラダーV 成果発表会

～ 自部署の看護サービスを向上させるための

自己の取り組み～



今年1年取り組んだ自部署の課題解決について、成果発表しました。事実確認による問題把握、真の原因追求など問題解決のプロセスを意識して取り組んだ経験は少なく、難しいと感じながら始めた取り組みでした。スタッフに、取り組みの意義や看護を語り、役割を分担し、協力を得て実施していました。発表後、研修生は、“成果として何を根拠に『看護の質(サービス)が上がった』と評価するか”を明確にして取り組むこと、評価修正して取り組みを継続させることなどを課題に挙げていました。現場は改善活動の連続です。看護の役割モデルとなり、今回の取り組みをステップにさらにリーダーシップを発揮してくれることを期待しています。

教育担当看護師長